

**マツモトキヨシグループとして初となるオンライン服薬指導の登録を受ける
国家戦略特区(千葉県千葉市)の直営薬局2店舗で「オンライン服薬指導」を開始
今後も当社グループは、安全性と利便性を兼ね備えた薬局として患者様の期待に応えてまいります**

株式会社マツモトキヨシホールディングス(本社:千葉県松戸市、代表取締役社長:松本清雄)は、「1st for you. あなたにとってのいちばんへ。」をグループの経営理念とし、美と健康の分野で、常に新しい価値の創造とまごころを込めたサービスを提供することにより「美と健康の分野になくてはならない企業グループ」を目指しております。

当社はこのたび、国家戦略特区である千葉県千葉市において、当社が運営する薬局2店舗が国家戦略特別区域処方箋薬剤遠隔指導事業の事業者として登録されましたのでご案内させていただきます。

●オンライン服薬指導を実施する当社店舗

◆薬局マツモトキヨシ あずみが丘 SC 店 (住所:緑区あずみが丘 7-1 / 電話番号:043-205-0260)

◆薬局マツモトキヨシ ワンズモール長沼店 (住所:稲毛区长沼町 330-50 / 電話番号:043-215-3481)

●オンライン服薬指導のイメージ



●当社がオンライン服薬指導を実施する意義

全国展開の店舗網を活かし、地域住民の皆様へいつでも、どこでも医療を提供できる体制を可能とし、かかりつけ薬局(かかりつけ薬剤師)として、地域の医療提供に貢献いたします。

◇服薬指導の現状 ※以下、千葉市ホームページより

医薬品医療機器等法(薬機法)において、薬剤師は「対面」で服薬指導(患者様に対して処方薬の薬効や副作用などの説明(情報提供)を行う事等)を行わなければならないと規定されております。

◇特例措置となるオンライン服薬指導のポイント

オンライン服薬指導とは、スマートフォンやパソコン等を用いて、薬剤師が患者様に薬の使い方を説明する行為のことをいいます。2019年9月30日に制度が改正され、患者様の事情または薬局側の事情により対面での服薬指導が困難な場合において、都市部(千葉市)でのオンライン服薬指導の実施が可能となりました。

◇千葉市における実施の目的(背景・課題、期待される効果)

<背景・課題>

- ・都市部(千葉市)にもオンライン診療の利用者が確実に存在している。
- ・高齢者人口の増加により、在宅診療が必要な患者数がさらに増加する見込み。
- ・通院の手間などの様々な事情から、慢性疾患の治療中断が生じ、重症化が懸念されている。

<期待される効果>

- ・対面診療を補完するオンライン診療の活用が促進されるとともに、診療から服薬指導、くすりの授受までの「一気通貫」のオンライン医療が実現する。その結果、患者様の生活の利便性が向上し、医療機関や薬局での待ち時間に対するストレスからの解放や時間の有効活用が期待される。
- ・特に通院に対する負担感から“治療中断”が発生しやすい就業者層や子育て世帯において、通院率の向上による慢性疾患等の重症化が防止でき、その結果医療費の抑制が期待できる。
- ・高齢者人口の増加により、今後さらに重要度を増す在宅医療においても、オンライン診療が対面診療を補完するツールとして有効な手段となり得る。

今後も当社グループは、「地域の皆様に信頼され支持されるかかりつけの薬局・ドラッグストアグループ」として、安全性と利便性を兼ね備えることで、お客様、患者様の期待に応えてまいります。

■ 本件リリースに関するお問い合わせ ■

株式会社マツモトキヨシホールディングス 経営企画本部広報部

047-344-5110(代表) FAX: 047-344-5144 e-mail: kohooffice@matsukiyo.co.jp